

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372900585
事業所名	グループホーム なごみや

【重点項目への取組状況】

重点項目	事業所と地域とのつきあい(外部評価項目：2) 町内会に加入し町内の祭りや清掃などに参加している。近所の方から果物や七夕の笹を頂いたり、ホームの夏祭りやバーベキューにはあそびにきてくれる。地域の自主防災訓練には入居者も参加し、逆にホームの避難訓練には地域の人が参加して避難する入居者を見守ってくれた。市が主催する地域の認知症サポーター養成講座には職員を講師として派遣している。	評価
重点項目	運営推進会議を活かした取組み(外部評価項目：3) 偶数月に今年度も既に6回開催されている。家族代表、入居者、老人会OB、民生委員、音楽療法士、ホーム職員で構成されている。市職員も必ず参加し、「アンケートでは分からない生の声が聞けて参考になった」という声が聞かれた。議事録は当日の欠席者や家族にも配布し、ホーム運営の透明化に役立っている。行事や入居状況などは継続的に報告されている。	評価
重点項目	市町村との連携(外部評価項目：4) 市の介護相談員派遣事業に参加し、新任相談員の研修もホームで引き受けている。行政との連携は管理者が行っており、市の防災ボランティアコーディネーター養成講座も自主的に受講している。認定更新の折には入居者と一緒に市役所を訪れている。	評価
重点項目	運営に関する利用者、家族等意見の反映(外部評価項目：6) 家族会は今年1回開催したが敬老会や夏祭りにも複数の家族が参加している。家族向けのホーム便りは年2回発行しているが、そのほかに担当者から毎月入居者の日常の様子が細かく報告され、家族にも喜ばれている。急変時や認定更新時には家族も担当者会議に加わることがある。	評価
重点項目	その他軽減措置要件 「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価
総合評価		

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価						

1. 外部評価軽減要件

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。

運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。

運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件 における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認(記録、写真等)できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。